

要旨

B16F0-RFP細胞は、マウス悪性黒色腫由来B16F0細胞に対して、赤色蛍光タンパク質 (DsRed2) 遺伝子を含むレトロウイルスベクターpLNCX2による遺伝子組換えを行って作製した細胞である。顕微鏡観察から、蛍光を発する細胞の割合は、97%であった。

Microscopic images

